びはく　９月の自然講座のおさそい

南アルプス山麓で発見した ヒスイ関連の岩脈

―軟玉ヒスイのネフライト、硬玉ヒスイのアルピタイト―

大鹿村大河原の三波川変成岩帯の景観

南アルプス山麓の大鹿村で、軟玉ヒスイのネフライト岩脈を発見しました。遠山郷の静岡県境では硬玉ヒスイが形成される手前のアルピタイト岩脈を発見しました。いずれも三波川変成岩帯の蛇紋岩地帯から見つかったもので、糸魚川市のフォッサマグナミュージアムが協力・分析した結果です。ヒスイ類はたいへん強靱なものです。どのようにして発見に至ったのか、ヒスイ（硬玉、軟玉）とはいったい何なのか、国内外でヒスイはどこに出るのかなどもお話します。

タガネが食い込んだ
軟玉ヒスイの強靱な岩脈

日　時：9月26日(土)　13：30～15：00
講　師：坂本正夫さん　(当館客員研究員)
会　場：飯田市美術博物館講堂
定　員：30名（申し込み必要）

聴講は無料ですが申し込みが必要です。
申し込みは、電話で9月11日(金)9：30から先着順で受け付けます。

▸申し込み・問合せ先
飯田市美術博物館
TEL 0265-22-8118

iida city museum
飯田市美術博物館
〒395-0034　長野県飯田市追手町 2-655-7
TEL 0265-22-8118　FAX 0265-22-5252　https://www.iida-museum.org/

次回10月4日(日)、植田睦之氏による「日本の鳥の今を調べる」は新型コロナウイルス対策のため中止します。